

豊中市について

- 大阪北部（北摂）に位置し、大阪市に隣接する人口約40万人が暮らすベッドタウン
- 空港や鉄道、高速道路など、あらゆる交通網が整備されており、交通利便性が高い

本整備事業について

大阪国際空港の南東部に隣接する原田緑地について、「水とみどりと空を一体的に体感できる魅力ある都市公園」となるよう、千里川土手と一体的に整備を進めます。



撮影：着陸寸前の飛行機を間近に臨める千里川土手

豊中つばさ公園『ma-zika』とは？

公募にて愛称を決定。間近で飛行機を鑑賞できる本公園の特徴のほか、そのロケーションに対する驚きを端的に表現する「マジか」の意味を持ち、「言いやすさ」「覚えやすさ」「親しみやすさ」につながるから選出。

千里川土手とは？

本公園に隣接する千里川土手は、世界最大級の旅行プラットフォーム「トリップアドバイザー」において「エクセレンス認証」を受け、**飛行機撮影の聖地として多くの人が訪れており、テレビやミュージックビデオのロケ地などにも活用**されています。



事業の内容

【場所】

豊中市原田中2丁目地内（大阪国際空港の南東）

【面積】

約6ha

【主な施設】

展望・芝生広場、屋根付広場、マルシェ・イベント広場、ドッグラン、飲食施設、バーベキュー施設、駐車場・駐輪場、管理事務所、トイレ、空港の歴史案内、航空機情報案内、自動販売機など

《今後のスケジュール》

- 令和7年（2025年）8月一部開園
- 令和9年（2027年）3月全面開園



※イラストは令和6年7月時点のイメージです



関連する事業

【事業名】
千里川土手原田地区かわまちづくり

【面積】
約3ha

【主な施設】
管理用通路（遊歩道）、親水護岸、階段護岸、
芝生広場など

【今後のスケジュール】

- 令和7年（2025年）8月一部供用開始
- 令和12年（2030年）全面供用開始



親水護岸等イメージ図

得られる効果

- ★迫力ある飛行機の離着陸（1日370回、20種類以上の飛行機）を楽しめる場
- ★みどり（まとまった自然林、公園全体の四季折々の植栽）にふれあえる場
- ★人と人が交流する賑わいの場（月1回のイベント開催などにより、年間40万人以上の来場者）の創出をめざしています。

企業との連携

企業のみなさまとの様々な連携により、**今までの豊中になかった新たな賑わいを創出**します。

連携の例

- ★本公園を取り入れた**旅行ツアーの開発**
- ★定期的な**イベント開催**や**キッチンカーの出店**
- ★雑誌等への掲載

寄附に対するお礼

- ★企業名を**公園内のデジタルサイネージに表示**します！
- ★企業の**銘板を公園内に掲示**します！
- ★その他
感謝状の贈呈、市HPでの公表、SNSでの寄附情報の発信など
※お礼の内容は条件等によって異なります。



連絡先
豊中市都市活力部空港課 担当：清水・後藤
Tel06-6858-2085
kuukou@city.toyonaka.osaka.jp

